

令和8年度 教室募集案内

No.	講座名	日時	内容	講師	場所	資料代 材料費	募集 人数
1	歴史文化教室	年5回 木曜日 10:00~11:30 (予定)① 4月 幻の庵寺安宅「聖興寺」之事 ② 6月 視察研修 北前船で巡る南越前町 ③ 8月 大正時代の教育 湯浅幸次著「自学の理科」 ④ 9月 未定 ⑤ 10月 未定	郷土の歴史や自然を学び、 幅広く、文化にも親しむ	岡田 孝氏 木原 浩二氏	小学校 特別活動室 ほか	資料代 必要 (視察研修 は別途)	16名
2	うたごえ教室	年16回 第2・4火曜日 10:00~11:00	子供の頃唄った歌、 若い頃口ずさんだ唱歌や歌謡曲、 童謡等を歌い健康を保つ	斉藤 都代 先生	小学校 特別活動室	資料代 必要	18名
3	はがきサイズの 楽しい 水彩画教室	年24回 第1・3木曜日 9:30~11:00 年12回市主催教室 年12回グループ活動	花や野菜のほか、静物など季節に 合わせた題材で楽しめます これまで 「葉ぼたん」「栗」「いちご」「干支」 など様々なものを描きました	曾我 章 先生	体育館研修室	材料費 必要	10名
4	健康ヨーガ教室	年16回 第1・3火曜日 9:30~10:30	呼吸・姿勢・瞑想を組み合わせ て心身の緊張をほぐし血行を促進 します	河津 智恵香 先生	体育館	なし	20名
5	ガーデニング 教室	年4回 土曜日 10:00~11:00	季節の花の寄せ植えやフラワー アレンジメントを行います これまで「こけ玉」や吊るして楽し む「ハンギングバスケット」など を作りました!	唐木 正広 先生	体育館研修室 及び 玄関・屋外	材料費 必要	10名
6	リラックスヨガ 教室	年12回 土曜日 15:30~16:30	週末午後のひとときを日常から 少し離れて自分時間に!セルフ マッサージをしながらヨガで心 も体も整えます	大田垣 美菜子 先生	小学校 和室	なし	10名
7	元気はつらつ 体操教室	年18回 第2・4木曜日 13:30~14:30	健康ではつらつとした毎日を送 れるように動ける体づくりを目 指して、スローエアロビやスト レッチなどで体を動かします	深山りま 先生	体育館	なし	20名
8	ハンドメイド教室	年8回 火曜日 13:30~15:30	かわいい小物やポーチをつくり ます 手先を使うことで脳も活性化し ます	北川 浄子 先生	体育館研修室	材料費 必要	10名
9	あたまとからだ 教室	年10回 火曜日 13:15~14:15	脳トレなどの頭を使うものとスト レッチ・ニュースポーツなど体を動 かすものを組み合わせたメニュー! 毎回違うことを楽しめます	松下 裕子 先生	体育館 及び 体育館研修室	なし	10名
新	災害時に役立つ 防災教室	8月22日 土曜日 10:00~11:30	災害時に役立つ情報を実践形式 で体験します。知っておくと役立つ 知識なども学びます。	小松市 防災エキスパート	小学校 特別活動室	なし	10名

● 主催教室のお申込みについて

■ 受付期間 **3月10日(火)~3月17日(火)**
9:00~16:00 <日・月・祝日は休館> 電子申請を除く

■ 申込方法 次の方法で申込みください (注意!電話・FAXでの申し込みはできません)

- ① 直接公民館窓口へ
- ② 電子申請 → 右の二次元バーコードから申請 (メールアドレス必要)

■ 受講決定について

- ・当選された方のみ、遅くとも4月中旬までにメールまたは郵送にてお知らせします
- ・落選された方への通知は行いませんのでご了承ください
- ・定員を上回った場合は抽選にて決定します

お問い合わせ先
TEL:22-5764



電子申請に
チャレンジしたい方は
公民館で
お手伝いします!

※市主催教室は1回につき『大人200円・
こども100円』の受講料が必要です。
個人情報は名簿作り以外に使用いたしません

生涯学習だより

彩雲

THE SAION

第64号
発行所
小松市立安宅公民館
(安宅地区生涯学習センター)
〒923-0003
小松市安宅町安宅林4-112
(西部地区体育館内)
TEL・FAX 22-5764

“郷土に学び郷土を知る” ◇ 歴史文化教室 ◇

高岡へ視察研修に行きました!

令和7年6月26日、恒例の「歴史文化教室」の視察研修を実施しました。今回は“高岡開祖加賀藩2代藩主前田利長ゆかりの地を訪ねる”をテーマに、小松の歴史・文化・産業が類似した高岡市を訪ねました。

二つの町の歴史に思いを馳せて T・M

今回の視察研修の行先は高岡方面である。高岡は小松に近いのだが通過するだけで訪れたことがなく、新鮮な気持ちで参加した。雨の中、高岡古城公園内の博物館に着いた。職員の方から高岡の町の成り立ちについて説明があり、次々に出てくる熱心なお話引き込まれた。加賀120万石といわれる前田家が高岡に城を造り産業を発展させ今日に至っていることを知り、小松の町の成り立ちと酷似していることに驚いた。

小松城は石垣がわずかばかり残っているだけだが、高岡城の遺構は100%残っていると聞き、古城跡を歩きながら見学したかったが、雨が降り続き叶わなかった。(う〜ん残念)

次に御車という壮麗な山車が展示してある御車山会館を見学した。お旅祭りの曳山とよく似ており、これも興味深かった。御車山祭りには7台の山車が通りを練り歩くそうだ。

祭りの日に再訪し、高岡と小松の町を比べながら、前田家が造った二つの町の歴史に思いを馳せてみたいものである。



【瑞龍寺】



【高岡市博物館】



【御車山会館】

ゆかりある地で歴史を感じて ニックネーム 歴子

6月26日。傘をたたんでバスは高岡へ。まずは、高岡市博物館。係りの方の高岡愛の溢れた解説です。前田利長が富山城焼失後、何も無い高岡に城を持って来たのが始まりだとか。その頃、鍛冶職人を大阪、京都から呼び寄せたそうです。小松の事も交えながら、共通点があるとの事でした。

博物館を後に、御車山会館へ。前田利家が秀吉から拝領した御所車を2代利長が高岡町民に与えたのが始まり。絢爛豪華な山車が並んでいました。御山車が町をめぐり御車山祭りが思い浮かびました。また、金山町も散策しました。ここには、利長が呼び寄せた鍛冶職人の子孫が、今でも暮らしていました。各家の造りは昔のまま、とても情緒ある街並みでした。さらに瑞龍寺、道の駅万葉の里にも寄りました。歴史文化を教室で学ぶのもいいものですが、ゆかりのある地で見聞きすると、楽しく深く歴史を感じられました。

- ◆第1回 4月24日 徳川幕府御用銅運搬船遭難の真実 加南地方史研究会 岡田 孝氏
- ◆第2回 6月26日 視察研修 ～前田利長ゆかりの地、高岡を訪ねる～
高岡市博物館・高岡城跡、高岡御車山会館、金屋町、瑞龍寺ほか
- ◆第3回 8月28日 市内小学校のあゆみ、変遷 加南地方史研究会 木原 浩二氏
- ◆第4回 9月25日 移動教室 ～串茶屋民俗資料館、遊女の墓～
- ◆第5回 10月30日 北前船の基礎知識と加賀の四大船主 全国北前船研究会副会長 見附 裕史氏

あたまも体もリフレッシュ! ←『ポッチャ』交流会 8/29 →

令和7年8月29日、今江町の「しろやま会館」にて、市立安宅公民館・市立松陽公民館共同の“ポッチャ”交流会を行いました。
両館の「あたまとからだ教室」の受講生同士の交流を目的に、いつものメンバー以外で楽しくプレイしました。



←『安宅町公民館祭り』にて『作品展示』 10/12 →

たくさんのご来場いただきありがとうございました。

各教室の
“作品展示”を
行いました



運営審議会開催

令和7年12月11日

今年も各分野の＜運営審議委員＞の皆さんに貴重なご意見をいただきました。



〈運営審議委員〉

- | | |
|--------------|----------|
| 安宅町町内会長 | 坂下 清貴 さん |
| 牧地区町内会長 | 西田 誠一朗さん |
| 安宅町連合婦人会長 | 升田 宣代 さん |
| 安宅小学校長 | 村上 希久子さん |
| 安宅中学校長 | 山本 幸世 さん |
| 安宅校下公民館長 | 東 光雄 さん |
| 教室講師代表 | 斉藤 都代 さん |
| 教室生徒代表 | 北野 真佐代さん |
| 西部地区体育館管理指導員 | 橋本 博之 さん |

令和7年度 主催教室 活動風景

うたごえ教室

童話や唱歌をみんなで楽しく歌います♪

はがきサイズの楽しい水彩画教室

季節の草花や食べ物を描きました

健康ヨーガ教室

呼吸を整え自分の体と向き合います

元気はつらつ体操教室

リズムに合わせて体を動かす♪

ペーパークイリング

クリスマス飾りを作りました

ハンドメイド教室

季節の可愛い作品を作りました♪

災害食を作ってみよう

ポリ袋でカレー作り！簡易トイレも実践

ガーデニング教室

ハロウィンの花器に寄せ植え♪

リラックスヨガ

週末の疲れをリセット♪

マイライフ&エンディングセミナー

座学のほかに骨密度などの測定も！

あたまとからだ教室

パズルやポールウォーク、ニュースポーツを楽しみました